



Big Tehrmometer and Hygrometer

大画面温湿度計

品番 BTH-220

取扱説明書

この度は **TRUSCO** 大画面温湿度計をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

■使用上のご注意

- 必ずご使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
	注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

警告	
●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。	
●本体を水につけたり、水をかけたりしない。 感電・ショートのおそれがあります。	
●異常・故障がある場合は直ちに使用を中止し点検・修理を依頼する。 発火・感電・けがの原因になります。	
●乳幼児の手の届くところに置かない。 誤飲・けがの可能性がります。	

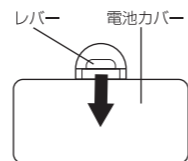
注意	
●防水・防滴構造ではないため、湿気の多い場所や水のかかる場所で保管・使用はしない。	
●落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。	
●直射日光のあたる場所や、高温になる場所に置かない。	
●立てかけて設置する際は、必ずスタンドが止まるまで開き、平らな安定した場所に設置する。	

電池について	
●ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。	
●電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。	
●電池は乳幼児の手の届く場所に置かない。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受ける。	
●電池の極性(+)を正しく入れる。	
●電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。	
●電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。	
●新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。	
●種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。	
●使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。	

■電池交換

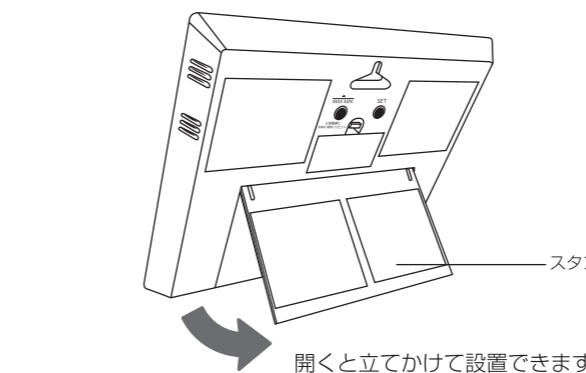
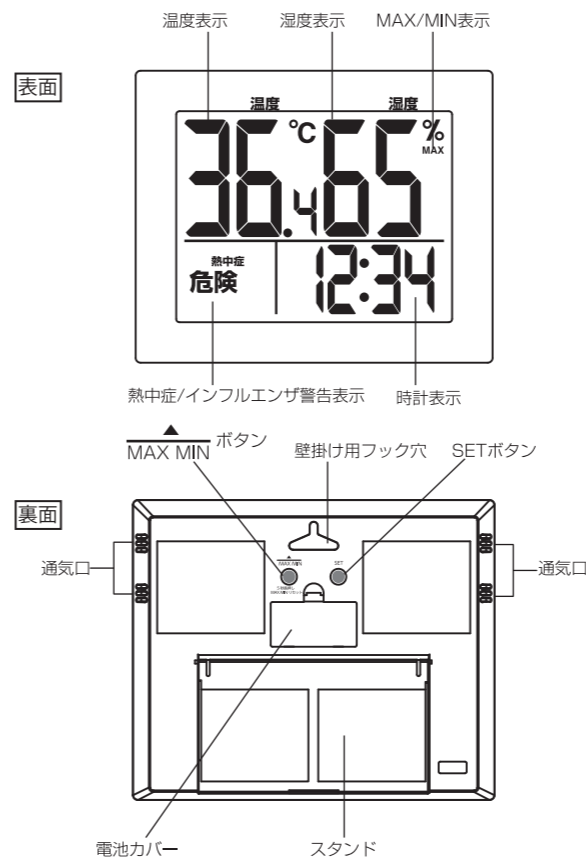
- ※単4アルカリ乾電池をご使用ください。
ニッケル水素充電電池は使えません。
- ※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命は短い場合があります。

- 裏面の電池カバーを取りはずす。
※レバーを矢印の方向へ押しながら上に引き上げてください。
- 古い電池を抜き取り、新しい電池をセットする。
※電池の極性を間違えると液漏れ等が発生するおそれがありますのでご注意ください。
- 電池カバーを取り付ける。
※パチッと音がするまで押し込んで閉じてください。



■各部の名称

※本書に記載されているイラストはイメージです。



※初めてお使いになるときは、裏面の電池カバーをはずし、絶縁シートを取りはずしてください。

■時計の設定方法

- ※電池をはずすと時計はリセットされ初期値（12:00）に戻ります。
- ※設定中に約1分間何も操作しないと設定は自動的に終了します。

- 「SET」ボタンを押して「時」を点滅させる。
- 「▲」ボタンを押して「時」を合わせる。
※「▲」ボタンを1回押すと1時間ずつ数字が増え、押し続けると速く進みます。
- 「SET」ボタンを押して決定する。「分」が点滅する。
- 「▲」ボタンを押して、「分」を合わせる。
※「▲」ボタンを1回押すと1分ずつ数字が増え、押し続けると速く進みます。
- 「SET」ボタンを押して決定する。
0秒から時計がスタートし設定完了です。

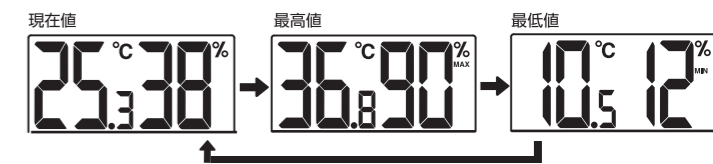


■MAX/MIN（最高/最低）数値を見る

本製品は、測定された温度・湿度のMAX/MIN(最高/最低)の数値を自動的に記録します。

- 「MAX/MIN」ボタンを押す。
温度・湿度の最高数値と、右上に「MAX」が表示されます。もう一度「MAX/MIN」ボタンを押すと、温度・湿度の最低数値と、右上に「MIN」が表示されます。

※「MAX/MIN」ボタンを押さない場合は約10秒後に自動的に現在値に戻ります。



※記録された数値は「MAX/MIN」ボタンを約5秒長押しするとリセットされ、また電池をはずしてもリセットされます。

■熱中症の警告表示について

本製品は熱中症の危険度の目安を文字表示でお知らせします。(下表参照)

熱中症(WBGT)警告表示	注意		警戒	嚴重警戒	危険
	表示なし <small>*WBGT21℃未満</small>	熱中症注意	熱中症警戒	熱中症嚴重警戒	熱中症危険

■熱中症とは(出典 ひと涼みしよう 熱中症予防 声かけプロジェクト)
熱中症は、気温が高いことなどで、身体の中の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体の調整機能が正常に働かなくなることによって引き起こされます。人の身体は、常に熱を作り出す一方、汗をかいたり、皮膚から熱を逃がすことで、体温の上昇を抑えています。このような体温の調節機能がうまく働かず、体内に熱がこもり、体温が異常に上昇することで熱中症は起こります。また、真夏日や熱帯夜が多い年は、熱中症で亡くなる人も増えます。一般的には、最高気温が25度を超えると患者が発生し、30度を超えると熱中症で死亡する人の数が増えはじめると言われています。

日常生活における熱中症予防指針
(出典 日本生気象学会「日常生活時における熱中症予防指針 Ver3」)

温度基準(WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険(31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒(28~31℃)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒(25~28℃)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意(25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般的に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

熱中症の症状と対策

- ・注意：熱中症の危険は少ないですが、兆候に注意しましょう。
スポーツなどの活動をしている方は、適度な水分補給を心がけましょう。
- ・警戒：熱中症の危険が増しています。
スポーツなどの活動をしている方はこまめに休息をとり積極的に水分補給をしましょう。激しい運動は30分おきくらいに休息をとりましょう。
- ・嚴重警戒：熱中症の危険が高まっています。
スポーツなどの活動をしている方は激しい運動を避けてください。体力の低い方、暑さに慣れていない方は運動を中止してください。積極的に休息と水分補給を行ってください。
- ・危険：熱中症の危険があります。
特別の場合以外はすべての運動を中止してください。体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。

総発売元 トラスコ中山株式会社 お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN CHINA <http://www.orange-book.com/>

